

Move Mountains

5月29日31号

○「かける」沼

国語は説明文「言葉の意味が分かること」の読解を進めてきました。

「言葉の意味は点ではなく、面のように広がっている」と文章から学ぶのですが、いまいち実感にかけます。

そこで『「かける」の意味を説明してください。』と投げかけました。

「どれ?」「算数もあり?」「これ?」「どの漢字?」…様々な声が聞こえてきます。

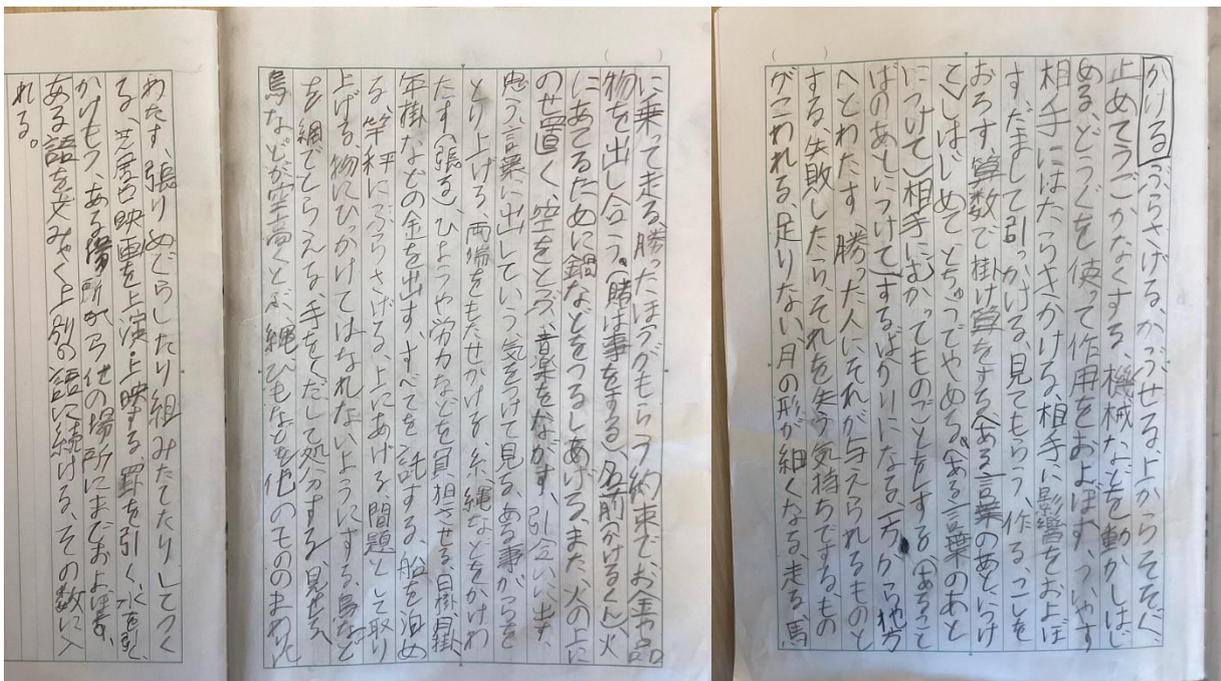
「かける」は、代表的な多義語です。

数個ノートに書いて「できました!」

丸をつけていきますが、残念ながらそんなに簡単に終わりません。

ということで「次回までにノートにたくさん書いておいで」と指示を出して、迎えた昨日の授業の様子です。

「広辞苑」を読んで3ページびっしりと書いて来た子がいました。学びに向かう姿勢が大変素晴らしいですね。



授業では、デジタルで考えを集めました。

こんなに出てきます。「かける」は沼ですね。

水をかける	連打に欠ける	電話をかける	開く	掃除機をかける	生死をかける	資金を賭ける	脚をかける
トイレのロックをかける	話をかける	仕掛ける	先生を罵にける	心配をかける	標打に賭ける	仕掛ける	生徒に決闘場をかける
数式をかける	ピンがける	迷惑をかける	音楽をかける	物が欠ける	機を掛ける	壁の電話を掛ける	期待をかける
靴をかける	ブレーキをかける	推しをかける	メガネをかける				

疑いをかける	命をかける	電話をかける	アイロンをかける	目覚ましをかける
話をかける	やかんを火にかける	迷惑をかける	音楽をかける	馬力をかける
音頭をかける	お金をかける	機をかける	鍵をかける	保険をかける
ブレーキをかける	皿をかける	文字を書ける	メガネをかける	磨きをかける
手錠明をかける	資金をかける	野原をかける	水をかける	回転をかける
圧力をかける	体重をかける	バックをかける	メンバーがける	作品を目にかける
はかりにける	仲間を呼びかける	願にける	裁判にける	看板をかける
				数陣に矢をかける

脚をかける	音楽をかけること	野原をかける	かけるくん	やかんをかける	鍵をかける	命をかける	コップがこぼれること
火にかける	メガネをかける	話をかけること	掃除機をかける	命をかける	時間をかける	勝負にかけること	子供にお金を使うこと
高がける	水をかける	リュックをかけること	機をかける	物が欠ける	走り出すこと	電話をかける	ギャンブルにかけること
パウダーをかける	心配をかける	迷惑をかけること	モップをかける	掛け算でかけること	機をかけること	ソースをかける	ひっかける
文をかける	資金をかける	借金をかける	熱湯をかける	お湯をかける	観覧にかける	バッグをかける	鍵をひっかける
期待をかける	エンジンにける	氣にかける	喧嘩をふっかける	掛け算	ブレーキをかける	シャペロをかける	襪にかける

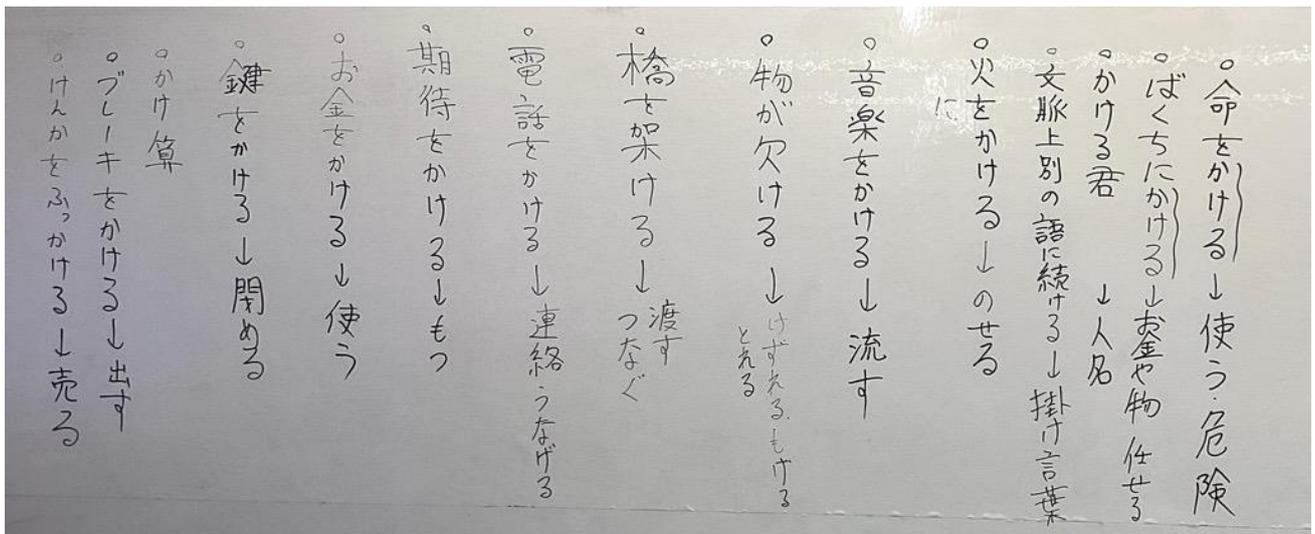
けんかをふっかける	おっかける	蚊取る		追いかける
ふっかける	蹴ける	駆ける	かけぬける	物を書ける
いかける	命をかける	文字を書ける	3かける3	破片が欠ける
滑りかける	駆ける	時間をかける	カケルくん	ポケモンバトルを仕掛ける
	きょくをかける	描ける	機をかける	差し掛ける
	腰を掛ける	見せかける	人権をかける	話しかける

かけるくん	お皿がける	掃除機をかける	エンジンをかける	ブレーキをかける
文脈上別の語にかける	機をかける	メガネをかける	話しかける	ふりかけを振りかける
機をかける	絵や文字などをかける	物をかける	わなにかける	
火にかける	水をかける	ある数字とある数字をかける	心配をかける	
期待をかける	鍵をかける	命をかける	好きな曲をかける	

文字が書ける	絵が描ける	機を架ける	物が欠ける	命を懸ける	壁に時計を掛ける	運動場を駆ける	お金を賭ける
火をかける	かける君	ひっかける	しかける	水をかける	メガネをかける	時間をかける	掃除機をかける
音楽をかける	心配をかける	掛け算でかける	鍵をかける	電話をかける	おしかける	期待をかける	ブレーキをかける

ここからさらに一步突っ込んでいきます。

例文は出てきたけれど、「意味が分かること」の領域へ近づけていきましょう。



文例をあげて、一つずつその意味を確かめていきました。

「かける」の中にも

・使う ・任せる ・のせる ・流す ・削れる ・とれる ・渡す ・繋ぐ ・持つ ・使う ・閉める ・出す ・売る

などなど、実に多様な意味を持つことが見えてきました。

「文脈上別の語に続ける」という発言がありましたが、みんなの頭上にハテナ？が見えます。

発言した子にも聞きましたが「広辞苑に書いてありました。」

広辞苑で調べてくるという行為は、とても尊いもので、素晴らしい姿勢です。しかし、**調べただけで満足してしまっ、本当の意味で理解はしていないことがあるんだね**、という話をしました。分かった気になる。一番恐ろしいことです。

【振り返り・感想】

言葉を点ではなく、面でとらえるをじっせんしてみてもうやく意味がわかりました。「点ではなく面
でとらえる」は、いろんなことに応用できそう。

楽しかった。「かける」という言葉だけであんなに広がりがあるとは思わなかった。もっとやりたかった!!

国語授業で僕は手を挙げられなかったけど、かけるという意味について、いろいろ調べられたから今日の国語は良かった。

今日の国語は、とてもたのしかったです。「かける」という言葉だけであんなに意味があるとは思いませんでした。でも、ほぼ全部、自分たちがふだん使っているような意味で、無意識のうちにあんなに喋れるぼくたちってすごいなと思いました。

「言葉の意味を調べる」方法として

・辞書をひく・検索する

以外にも

・例文を列挙し

・その意味を分析していく

などの方法があることを感じた時間になったのではないのでしょうか。

情報を鵜呑みにするのではなく、自分で吟味することにもつながりますね。知的興奮の1時間でした。

☆お便りフォームはこちら☆

<https://forms.gle/ndGkDHTYcmB1bWyU9>

